報道関係各位

第1回山形県地域計画実現促進会議を開催します! ~地域計画を核とした次世代への農地の継承~

農業者の減少と高齢化が急速に進む中、地域での話合いに基づき目指すべき将来の 農地利用の姿を明確化した地域計画により、農地の受け手を確保し、地域の農地を次 世代に引き継ぐことが重要です。

今年度以降は地域計画の実行や見直しの段階に移るため、山形県地域計画実現促進会議を立ち上げ、地域計画に基づく農地の集積・集約化や計画のブラッシュアップをサポートする体制を構築しました。

このたび、県内の地域計画の策定状況を共有するとともに、会議に設置した地域計画 実行支援チームなどの活動について協議するため、第1回会議を下記のとおり開催しま すので、取材くださいますようお願い申し上げます。

記

- **1** 日 時 令和7年11月6日(木) 14:00~15:30
- 3 **参集範囲** 市町村農業委員会の代表、市町村の代表、JA中央会、農地中間管理機構、一般社団法人山形県農業会議、土地改良事業団連合会、東北農政局、県(農林水産部・各総合支庁) 約40名
- 4 内容(予定)
 - (1) 地域計画の分析・検証について
 - (2) 地域計画の県内の優良事例について
 - (3) 地域計画実現促進会議の活動について
 - (4) 各チームの活動について
 - ①各地域計画実行支援チーム
 - ②樹園地継承課題解決支援チーム
 - ③中山間地域課題解決支援チーム
 - ④農地中間管理課題解決支援チーム
- ※ これまでの山形県農地集積・集約化プロジェクト会議の取組みは、 県ホームページからもご覧いただけます。

https://www.pref.yamagata.jp/140034/noutisyuusekisyuuyaku.html トップページ > 産業・しごと > 農林水産業 > 農業 > 農業総合 > 山形県農地集積・集約化プロジェクトについて



【問い合わせ先】

農林水産部農業経営・所得向上推進課

課長補佐 石澤 美喜 TEL: 023-630-3108

広報監 農林水産部次長 小泉 篤

地域計画の実行・実現に向けた支援体制について

山形県地域計画実現促進会議

概要

的〉

- 地域計画の取組みに対する支援方策を検討・実行
- 地域計画を周知し、地域の取組みを促進
- 地域の優良・先進事例等の情報を横展開

〈設置期間〉 令和 7 年度 ~ 令和 1 1 年度 (5 年間)

長》山形県農林水産部 部長

(副 会 長) 山形県農林水産部 技術戦略監

〈構 成 員〉

地域の代表※(山形市、新庄市、南陽市、鶴岡市)、 山形県農業協同組合中央会、山形県土地改良事業団体連合会、 山形県農林水産部、 山形県各総合支庁(農業振興課)

※ 農業委員会も含む

〈事務局〉

(公財)やまがた農業支援センター、(一社)山形県農業会議、 山形県農林水産部(農業経営・所得向上推進課、農村整備課)

各組織の役割

○県

地域計画実行への助言 等

- ○市町村・農業委員会 地域計画実行・見直し 等
- ○農地中間管理機構 農地バンクの活用促進 等
- ○農業会議 農業委員会への助言 等
- ○JA中央会 各JAの取組み支援、情報提供 等
- ○土地改良事業団体連合会 各十地改良区への情報提供 等





活動報告

地域計画実行支援チーム

概要

⟨目

的〉地域計画の実行から改善に向けた取組みを関係機関が 連携し、**地域伴走支援**

〈チーム長〉各総合支庁(農業振興課)

〈構成員〉各総合支庁関係各課、やまがた農業支援センター、 農業会議 等

課題 収集 市町村 農業委員会



JA 土地改良区

支援

地域計画実行支援チーム

各総合支庁

(農業振興課、農業技術普及課、 農村計画課、農村整備課) 農地中間管理機構 農業会議





活動報告

個別課題解決支援チーム

○ 農地の集積・集約化、樹園地の継承、中山間地の農地の有効活用等、 持続的な農地の有効活用方策を検討・実行し、県内へ横展開

樹園地継承課題解決支援チーム

的〉樹園地の円滑な継承

〈チーム長〉農林水産部(農業経営・所得向上推進課)

〈構成員〉市町村、JA、生産者代表等

中山間地域課題解決支援チーム

的〉中山間地の農地の有効活用

〈チーム長〉一般社団法人山形県農業会議

〈構 成 員〉県(農林水産部、総合支庁)、市町村、JA、 生産者代表 等



農地中間管理課題解決支援チーム

的〉農地中間管理の円滑な実施 ⟨目

〈チーム長〉農林水産部(農村整備課)

〈構成員〉やまがた農業支援センター、農業会議等





